

自転車利活用によるまちづくりと経済効果について (仮)
ナショナルサイクルルート認定がゴールではなくて、スタート

矢部拓也 (徳島大学)

yabe.takuya@tokushima-u.ac.jp



Youtube: やべちゃんねる
サイクリング動画など上記youtubeサイトで公開中

自己紹介：矢部拓也

慶應義塾大学文学部人間関係学科卒

東京都立大学大学院社会科学研究科修士課程（社会学）修了
同研究科博士課程（単位取得後退学）

バイトで非常勤など

徳島大学総合科学部講師 →大学院・准教授 →教授

専門は地域社会学・都市社会学 中心市街地活性化・まちづくりの研究

研究手法は**参与観察**・フィールドワーク

滋賀県長浜市のまちづくりに大学3年生以来ずっと関わっている。現在NPO理事

2010年ぐらいから、高橋さんが展開しているサイクルツーリズム事業に参与観察を続けている。以下は高橋さんへの聞き取りをもとに書きました。

矢部・野続(2016)「北海道におけるインバウンドを活かした健全な地域形成とはなにか？：外国人富裕層向けツアーコンシェルジュのライフストーリー：夏の北海道ニセコ地区、空知地区・美唄市でのサイクルツーリズム立ち上げを事例として」『徳島大学社会科学研究』30:175-199

2019年より、高橋、山中、矢部で徳島大学サイクルツーリズム講座を立ち上げる（ポスターセッションで報告）





1999年大学院生時代

2017年4月

長期**継続**的な研究

滋賀県長浜市 1994年から人生の半分以上継続的に関わる

学部時代に曳山まつり・子ども歌舞伎への出会いから、卒論テーマは「子どもと社会化」

大学院進学後、中心市街地活性化の成功都市であることを知る

まちの文化を守るには、まちが「経済」的に成立していることが重要

それ以来、地方都市の中心市街地活性化・まちづくり研究へ



実践的研究・ライフワーク・・・お金にならないが自分でやってみる

特定非営利活動法人 まちづくり役場理事（大学院時代20年以上）

特定非営利活動法人 どリーまあサービス 顧問（15年）

熊本城東マネジメント株式会社 アドバイザリーボードチェアマン（祝10周年）

特定非営利活動法人 あわホームホスピス研究会 監事

一般社団法人 徳島県ドローン安全協議会 監事

一般社団法人 北海道サイクルツーリング推進協会 アドバイザー

吉野川市中小企業者等振興条例会長



3年前、夏 高橋さんが企画した山本幸平（東京オリンピックマウンテンバイク日本代表）を迎えて、帯広でサイクリングツアーへ参加。

はじめに

地方のまちづくりの講演会でよくあること

本日、嫌々来てませんか？

上司に言われたので、上司へのポイント稼ぎのために来ていませんか？

どうせNCR認定されても
県庁職員が手柄をもつてゆくんだ
ろう 自分にはメリットなし

いつもの県庁主導の、業績泥棒
基礎自治体や関連団体に権力パワーで下働きさせて、
県庁職員が知事へのポイント稼ぎをするための事業

まちづくり × サイクリング

これまでの事業とは違う意味や効果が生み出せます



20221029digestサイクリングしまなみ2022前日入り自主企画 大山時間 x 若狭湾サイクリングルート（わかさいくる）ナショナルサイクルルート勉強会&Tyrell 試乗会 山中自転車研究所

現在、徳島県吉野川市で
サイクリングアクティビティ
の実証実験中

A scenic view of a mountain path with colorful autumn foliage and a valley in the background. The path is paved and leads up a hillside. The foliage is in various shades of yellow, orange, and purple. In the background, a valley is visible with a river or stream. The sky is blue and clear.

TOKUSHIMA Cycle Tourism

www.tokushima-cycle-tourism.jp



National Cycle Route認定されないと、サイクルツーリズムが成り立たないのか？

そもそも、自転車が走れる道路ってすでに日本全国に
ありませんか？

National Cycle Routeを目指す鳥取・福井と吉野川市の相違と共通点

【公共事業としての観光政策（産業？）】

- ・ NCRを進める上での前提としての『地方版自転車活用推進計画』が策定できているか？
- ・ 推進役である、自転車（NCR）直轄の部署があるか？
- ・ 行政の観光部門との連携が図られているか？

→首長が決断と優秀な行政職員がいれば、上記のことはできる。

（そして大抵、地方には優秀な行政職員が数人はいるのでできるが、立ち上げ期はいても運営時には人が変わる人が多い。なぜなら、大型予算は計画と立ち上げにしかつかないので、優秀な人材は次なるプロジェクトの立ち上げと去ってゆく、、、。）

吉野川市は決断していないので、できていない。NCRに関わっていない所もできていない。

National Cycle Routeを目指す鳥取・福井と吉野川市の相違と共通点

【稼ぐ観光産業としてのサイクルツーリズム】

- 行政以外の担い手 = 補助金の受け皿団体ではなくて、地域に投資し価値（利益・儲け）を生み出すプレイヤーが存在しているか（マスツーリズムからの脱却、入込数主義からの脱却）
 - ガイド／宿泊／飲食
- 民間企業が再投資するプロセス／地域内経済循環が生まれるような仕組みができているか？
【本来の商工会の仕事？】
 - 利益→再投資（雇用・新事業）→利益→再投資（雇用・新事業）→利益→再投資（雇用・新事業）→利益→・
- 行政投資のレバレッジが効いているのか（行政の予算の何倍の効果や投資が生まれているのか）？
これが効いて、上記のような再投資・地域内経済循環のプロセスが回らないと、外部のコンサル補助事業や一部の補助金受け皿会社の利益になるだけでは？

行政主導のNCR認定までの予算化とそれに伴う公共事業による県内総生産を上げることによる景気誘導がゴールではない。

NCRを観光資源とした**価値**を産み出し、稼ぎだす仕組みづくりが目指すべきこと（観光産業化）

そして、その利益を地域に**再投資**する**地域内経済循環**を作り出さないと、バブル以前の日本の土建国家と変わらない（補助金頼みのDMOや中心市街地活性化TMO問題と同じことの繰り返し）。

たぶん

ナショナルサイクルルート認定は、内々定状況

すべきことは、認定後の儲かる仕組みを、
きちんと自分たちで描き、今から実践すること

今からできる具体的な提案

昨日の懇親会で確約してきました。

マスツーリズムではない、ニッチな個人ニーズに対応したガイド付きツアー





20221030digestサイクリングしまなみ2022 Tyrell FCX & RX で一般道からエントリーしている大山
時間メンバーを応援しようとしまなみ海道を走るも会えず。BBQ満喫して帰還

全国の県議会議員向け ナショナルサイクルルート視 察ツアー

ガイドは、藤縄嘉和議員（65歳から自転車に乗り始める）& 松田ただし議員（内諾済）

- ・ 議会質問用のマニュアルつき。サイクリング体験+NCR認定のための、議員×行政職員×商工会の協議会構築のノウハウ提供
 - ・ ガイド料はとらず、日本全国にナショナルサイクルルートを目指すための連携会議（鳥取県事務局）に参加（年会費あり）サイクリングの聖地化！
- 日本全国のNCRがつながることが、日本へのインバウンド誘致の価値が高まる！ Local to Locals
- ・ 参加議員たちで年に1回鳥取で、ナショナルサイクルルートと地域活性化をテーマにしたサミットをする

ガイドは、
藤縄嘉和議員（65歳から自転車に乗り始める） & 松田ただし議員
（内諾済）

・ 議会質問用のマニュアルつき。サイクリング体験 + NCR認定のための、議員 × 行政職員 × 商工会の協議会構築のノウハウ提供

・ ガイド料はとらず、日本全国にナショナルサイクルルートを目指すための連携会議（鳥取県事務局）に参加（年会費あり）サイクリングの聖地化！

→ 日本全国のNCRがつながることが、日本へのインバウンド誘致の価値が高まる！ Local to Locals

・ 参加議員たちで年に1回鳥取で、ナショナルサイクルルートと地域活性化をテーマにしたサミットをする

応用事例

体験観光

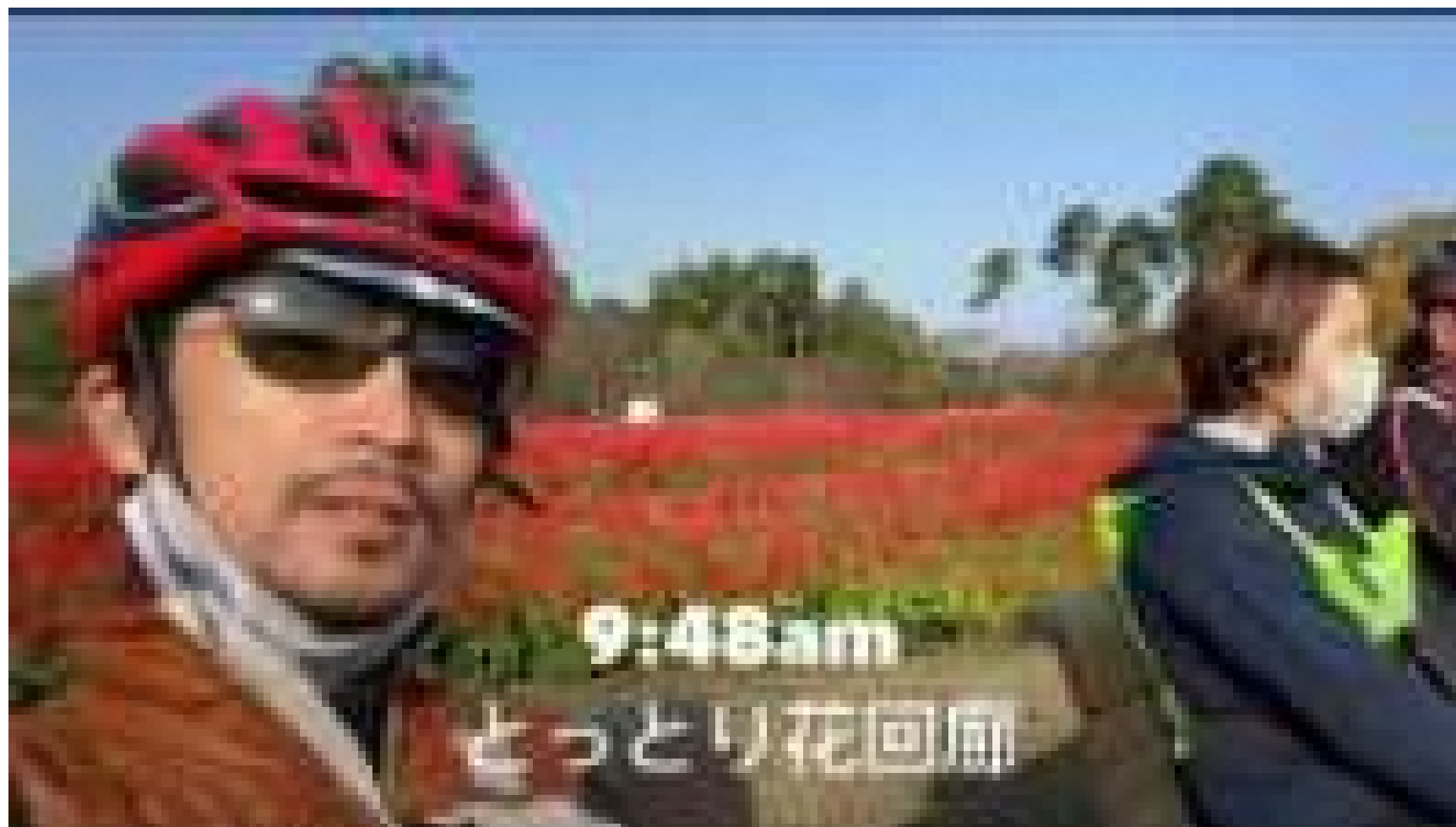
皆さんが、NCR認定のために やっている**経験**を売る 行政視察ツアー

確実にマスコミが注目するので（Public Relations）、
それによって民間中心の儲かるツアーで対応して
儲けてもらう→地域内経済循環 税収アップ

もちろん懇親会あります

おいしい日本酒のお湯割り

パワハラぎりぎりの議員のノウハウ（問題になった時の身の清め方まにやる付き）



20211118Vlog大山時間day3とっとり花回廊ダウンヒル折りたたみミニベロTyrell Ive 過去最高速度に挑戦